



転んで、落ちて…… 頭を打った ときのケア

赤ちゃんや子どもは転んだり落ちたりしてあたまを打つことがよくあります。そのときに怖いのが、頭蓋骨内でじわじわと出血して、時間差で症状がでること。頭を打ったら、注意深く様子を見てあげましょう。

すぐ病院に！

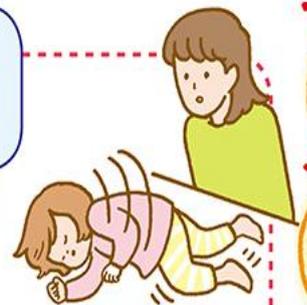


一つでも当てはまる場合

- 繰り返し吐く
- 意識がもうろうとして、呼びかけても反応しない
- 手足の動きがいつもとちがう、左右差がある
- 目の瞳孔の大きさが左右でちがう
- 打ったところが陥没している、出血がひどい

左の項目にあてはまらないときは次の点を守って、数日間は注意して様子を見ましょう。

- 当日はお風呂に入らず、静かに過ごさせる
- 頭蓋内で出血していた場合、入浴して血行がよくなることで症状が進みます。
- 症状が出てきたらすぐに受診する
- 夜寝ているときの様子もチェックする
- 睡眠中に意識障害を起こす可能性もあるので、寝返りを打つか、声をかけたら反応するかなどを見ます。



- 少しずつ顔色が悪くなる
- 吐き気が出る、吐く
- 手足の動きがおかしい、ピクピクする
- 意識を失う、呼びかけても起きない

防災週間

(8月30日～9月5日)

9月1日は防災の日

9月9日は救急の日です。

もしもの時に備えて非常食、水、ラジオ、懐中電灯などを用意しましょう。

またお子さんにもお家で地震が起きたらどのように行動すべきか、日頃から話して、緊急時の備えるようにしましょう。



8月の園内感染症情報

- 手足口病
- とびひ

こま草保育園では感染報告ありませんが、全国的にマイコプラズマ肺炎が大流行中です。先月の保健だよりにもお知らせしましたが、長引く咳の場合は受診をお勧めします。

